

令和9年度新潟県公立高等学校入学者選抜の概要について(簡易説明版)

新潟県教育庁高等学校教育課

一般選抜

- ・ 「一般枠」と「学校設定枠」の2つの募集枠を設けます。
- ・ 「一般枠」は、すべての志願者が出願する募集枠で、現行の一般選抜と同様の検査を実施します。
- ・ 「学校設定枠」は、希望する志願者が「一般枠」に加えて同一校に出願することができる募集枠で、この募集枠を設定するかどうかは学校が定めます。
- ・ 「学校設定枠」を設定した学校・学科では、先に「学校設定枠」の合格者を選抜し、その後「一般枠」の合格者を選抜します。

一般枠 (現行の一般選抜と同様)

- ・ 一般選抜のすべての志願者が「一般枠」に出願します。
- ・ 「一般枠」の募集人数は、定員から「学校設定枠」での合格者数を除いた数です。
- ・ 全日制の課程では、①「調査書の各教科の学習の記録」、②「学力検査」(5教科)の総合得点により選抜します。
- ・ 定時制の課程では、①「調査書の各教科の学習の記録」、②「学力検査」(3教科)、③「面接」の総合得点により選抜します。
- ・ 「調査書」と「学力検査」の比重は、校長が定めます。
- ・ 新潟中央高校音楽科と国際フロンティア高校では、「学校独自検査」を実施し、この得点を加えた総合得点により選抜します。

学校設定枠 (新規)

- ・ 各学校のアドミッション・ポリシーを踏まえ、明確な目的意識をもつ志願者が出願できる募集枠です。
- ・ 「学校設定枠」を設定した学校・学科で選抜を実施します。
- ・ 「学校設定枠」の募集人数は、学校・学科ごとに校長が定めます。
- ・ ①「調査書の各教科の学習の記録」、②「学力検査」、③「その他の検査等(事前に提出する書類、面接検査、実技検査等)」の総合得点により選抜します。

○ 事前に提出する書類は、志願理由書(志願者が作成)、実績等を証明するための書類(スポーツや各種検定等)等があり、高等学校長が定めます。

- ・ 中学校長の推薦は必要ありません。
- ・ 「調査書」と「学力検査」の割合は、「一般枠」と異なる場合があります。
- ・ 志願者数が募集人数に満たない場合であっても、合格とならない場合があります。
- ・ 国際フロンティア高校では、「実用英語技能検定等の資格による加点」を実施し、この得点を加えた総合得点により選抜します。

令和9年度新潟県公立高等学校入学者選抜の概要について(簡易説明版)

新潟県教育庁高等学校教育課

欠員補充のための2次募集

- ・ 欠員補充のための2次募集は、1人でも欠員が生じたすべての学校、学科で実施します。
※ ただし、海外帰国生徒等特別選抜で合格した者の数は、欠員数の算出の対象となる合格者の人数には含めません。
- ・ ①「調査書の各教科の学習の記録」、②「面接」、その他必要な検査を実施する学校は、①、②に加えて「当該検査の結果」を用いて選抜します。
また、学校は、一般選抜における学力検査(本検査または追検査)を受検した者の「学力検査の結果」を参考とすることができます。
※ これまで実施してきた、欠員補充のための2次募集における学力検査は実施しません。

海外帰国生徒等特別選抜

- ・ 一般選抜、欠員補充のための2次募集に準じて、この選抜を希望する志願者のいるすべての学校・学科で実施します。

通信制の課程の入学者選抜

- ・ 令和8年度入学者選抜と同様の内容で実施します。

